

「協働する学生のチカラ」とは

本冊子は関西大学地域再生センターおよび
関西大学建築環境デザイン研究室の1年間の活動を
年度ごとにまとめたもので、毎年新たな記録が足され
更新されていく、いわば「協働の生きた記録」です。

「協働」という言葉には、「心と力を合わせて、人・社会の
ために行動するんだ」という協働のあり方に対する思いを込めて、
“りっしんべん”の「協働」という漢字を当てています。
2005年の立上げ当初から、大学内だけにとどまらず
日本各所や海外といった多様なフィールドに出て、
様々な分野の方々とともに、継続的なプロジェクトを
展開する本研究室の理念を表しています。

本冊子には学生とたくさんの方々との協働と尽力によって実現した、
様々なプロジェクトが集められています。
立ちほだかる試練を様々なの方々との協働の中で乗り越え、
プロジェクトの実現に至った数々のプロセスの中に、
学生独特のがむしゃらで無垢なエネルギーと
それを支え時には試練を与える協働者の皆さんの
厳しくも優しいまなざしが感じられると思います。

この文章を書いている今も学生達は世界の至る所で
「協働」を続けています。

この「協働の生きた記録」は研究室の学生同士やたくさんの方々と
共に協働し続ける限り終わることはないのです。